

【別添】

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名： 有岡ブレーブス ]

[記載日： 2025年1月20日 ]

【対応状況に係る自己評価】

A : 対応している

B : 一部対応している

C : 対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	該当なし  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ※法人格でないため該当なし
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	<b>A</b>  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・団の規約を作成し、それに基づき活動を行っている。 ・理事会（年数回開催）、総会（年2回）時には規約の確認を行うとともに、必要に応じて見直しを行っている ・団活動のための専用口座を有し適切に管理している
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	<b>A</b>  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <b>公共施設の利用時などは規則・条例を遵守し安全確保に努めている</b>
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	<b>A</b>  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <b>理事会、総会において役員から事業における報告を行っている</b>

<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>ホームページ上に基本方針等を掲載している</b>	<b>A</b>
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>年1回所属連盟主催のコンプライアンス研修に役員・指導者は原則全員参加している</b>	<b>A</b>
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>年1回所属連盟主催のコンプライアンス研修に役員・指導者は原則全員参加している</b>	<b>A</b>
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>予算、決算、監査のサイクルを規定で定めている。また支出に関する基準も別途設けている</b>	<b>A</b>
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>現在、補助金等を受け取っていないが、今後補助金等を受けることがあれば、関係法令や公的助成の実施主体が定める実施要項や交付要綱を遵守し手続きを行う</b>	<b>A</b>
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  <b>会計担当とは別の監事が毎年会計監査を実施している</b>	<b>A</b>

<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	該当なし
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ※法人格でないため該当なし	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	<b>B</b>
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) <b>ホームページにより活動等の情報発信は積極的に行っているが、収支報告などは掲載できていない</b>	
<b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則■について	該当なし
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	